

食育・地産地消をすすめましょう

～『鏡野町食育・地産地消推進計画』を策定しました～

鏡野町では、これまでも健康づくりや教育などの様々な分野で食育・地産地消に関する取り組みを進めてきましたが、より一層の連携を図りながら総合的に食育・地産地消を進めていくため、平成25年12月『鏡野町食育・地産地消推進計画』を策定いたしました。

食育とは

様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること。

地産地消とは

地域で生産された様々な生産物や資源（主に農産物や水産物）をその地域で消費すること。



水の妖精
みずいん



おゆいん

近年、私たちの食生活はライフスタイルの多様化などに伴って大きく変化し、栄養の偏りや朝食の欠食などが問題となるとともに、肥満、糖尿病などの生活習慣病も増加しています。

また、流通の広域化や国際化により、生産者と消費者の距離が遠くなったことによる「食」への無関心、知識の欠如などが指摘される一方、食品の偽装表示や家畜伝染病の発生など、「食」の安全・安心への不安も高まっています。

一人ひとりが「食」について改めて見直し、自然の恩恵や「食」に関わる人々の様々な活動への感謝の念や理解を深めながら、家庭・学校・地域などあらゆる場面で食育・地産地消に取り組んでいくことが大切です。

鏡野町の特性をいかした食育・地産地消を、町民みんなで実践していきましょう。

6月は鏡野町の「食育・地産地消月間」、
毎月19日は鏡野町の「食育・地産地消の日」です。

鏡野町食育・地産地消推進計画（ダイジェスト版）は各戸配布、計画書はホームページに掲載していますので、ご覧ください。

